

徳島視覚支援学校学校ビジョン

【徳島県教育の基本方針】

とくしまの未来を切り拓く、夢あふれる「人財」の育成

【徳島県教育の基本目標】

とくしまの教育力を結集し、未来を創造する、たくましい人づくり
～県民とともに考え、ともに育むオンリーワン教育の実現～

【本校の教育目標】 視覚支援学校と聴覚支援学校が、「つながる」を合い言葉として連携・協働することにより、「幼児・児童生徒の夢と希望につながる保育・教育」を推進します。

① 学びがにつながる

視覚支援学校と聴覚支援学校で学ぶ幼児・児童生徒が互いに認め合い、ともに高め合う保育・教育を推進することにより、豊かな心を育みます。

② 未来につながる

幼稚部から小学部、中学部、高等部、高等部専攻科における、専門性の高い一貫した保育・教育により、社会に主体的に参加し、自立をめざす人を育てます。

③ 地域とつながる

特別支援教育センターとして、視覚障がい等のある乳幼児から児童生徒に対する専門的な支援を全県展開するとともに、障がいのある方の交流拠点として、生涯とおした活動を支援します。また、防災避難施設として地域の方々の安全を守ります。

④ 心がつながる

思いやりと支え合いの心に満ちた人間性豊かな社会を築くため、学校と保護者、地域、関係機関・団体等が連携し、視覚障がいに関する理解の推進に努めます。



【本校の重点目標】

- ① 視覚障がい教育に関する研修と公開授業、OJTによる授業力の向上等により、教職員の専門性を向上します。
- ② 点字教材と触察教材の充実を図ることにより、一人一人の見え方に対応した教育を推進します。
- ③ 支援機器等教材を積極的に活用することにより、指導方法の充実を図ります。
- ④ 特別支援教育センターとしての機能を十分に発揮し、視覚障がい等のある乳幼児から児童生徒に対する専門的な支援を全県展開します。
- ⑤ 幼児・児童生徒一人一人の人権を最大限に尊重するとともに、全教職員がいじめのない学校づくりに努めます。
- ⑥ 幼児・児童生徒の発達段階をふまえたキャリア教育の推進を図ります。
- ⑦ 視覚支援学校と聴覚支援学校の幼児・児童生徒および教職員が、安心・安全な学校生活を送るための環境設定やルールづくりを推進します。
- ⑧ 聴覚支援学校との共同学習や行事への参加等により、ともに学ぶ教育の構築に向けた取り組みを推進します。
- ⑨ 教員と寄宿舎指導員による就業体験の引率をとおして、寄宿舎における生活指導の充実を図ります。
- ⑩ 防災避難施設として、地域の人々と連携した防災訓練等を行います。
- ⑪ 生涯学習の拠点として、視覚障がいのある人の活動を支援します。
- ⑫ 奉仕活動や環境・エネルギー活動、啓発活動をとおして、地域とのつながりを深めるとともに、視覚障がいに対する理解の推進を図ります。

健康で安全な生活を確保

- 健康な心と体の保持増進に努めます。
 - ・一人一人の見え方に応じた環境の推進
 - ・一人一人の人権を尊重(人権教育の充実)
 - ・いじめのない学級と学校づくり(生徒指導の充実)
 - ・他人を思いやる心(ありがとう)ときまわりを守る意識の育成
 - ・体力の向上と食育の推進
 - ・教育相談の充実(スクールカウンセラーの活用)
- 防災・安全・事故防止に努めます。
 - ・登下校時の安全指導を確保
 - ・災害時の緊急対策と整備(マニュアルの確認と見直し)
 - ・安心・安全のための環境設定とルールづくり(聴覚と視覚の幼児・児童生徒が協同生活するためのルールづくり)
 - ・防災(避難)訓練の充実

授業の充実(分かりやすい授業づくり)

- 分かりやすい授業づくりに努めます。
 - ・「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」に基づく授業
 - ・点字教材や触察教材の充実と活用した授業
 - ・支援機器等(タブレット等)教材を活用した授業
 - ・体験的活動を取り入れた授業
 - ・豊かな人間性や社会性を伸ばす授業
- キャリア教育の充実に努めます。
 - ・幼・小・中・高の発達段階に応じたキャリア教育の充実
 - ・国家試験合格に向けた学習体制の整備
 - ・寄宿舎と教員とが連携した生活指導の充実
- 教員の専門性の向上に努めます。
 - ・教員の専門性向上研修の充実
 - ・専門性チェックリストを活用
 - ・テーマ別グループ専門性研修の実施(点字班、歩行班、教材研究班、ICT班)
 - ・公開授業や研究授業の充実
 - ・OJTによる授業力の向上研修

地域とつながり、開かれた学校

- 地域とつながる活動や行事の充実に努めます。
 - ・地域と連携した防災訓練の実施
 - ・文化祭の学校開放
 - ・体育館や運動場の施設提供
- 地域や県民への理解・啓発に努めます。
 - ・HPの充実、学校便りの活用
 - ・視覚障がい者を支援する拠点校であることの啓発活動を推進
 - ・奉仕活動や環境・エネルギー活動を通しての視覚障がいの理解・啓発活動を推進
- 交流及び共同学習の充実に努めます。
 - ・幼・小・中・高の交流及び共同学習の実施
 - ・聴覚支援学校との共同学習や行事を推進
- センター的機能の充実に努めます。
 - ・乳幼児からの専門的な教育相談の充実
 - ・通級指導教室での一人一人に応じた指導の充実
 - ・巡回相談員による視覚障がいの全県的な支援の充実